

前橋市文化めぐり

宮城地区



文化財愛護シンボルマーク

阿久沢家住宅 (国指定重要文化財)



宮城地区の歴史

赤城山の南面中央に位置する宮城地区には、その長い歴史を伝える数多くの文化財が残されています。人々の生活の痕跡は、樹形遺跡や市之関前田遺跡など、遠く旧石器時代まで遡ることができます。縄文時代に入ると遺跡の数はさらに増加し、縄文前期の市之関遺跡や中期の大規模な環状集落である鼻毛石中山遺跡などが確認されています。後期になると遺跡の数は少なくなり、縄文時代晩期から弥生時代の遺跡は激減します。はっきりした理由はわかりませんが、人々が稲作のしやすい地域へ移動していったことが一つの要因と考えられます。

古墳時代に入ると、苗ヶ島町や馬場町などの粕川右岸の地域に古墳が築かれ、新山古墳や白山古墳からは貴重な副葬品が出土しています。また、標高870mほどの赤城山の山中にある櫃石は、この時代の祭祀遺跡と考えられます。奈良時代以降、製鉄や山岳信仰の関連から地域の開発が進み、集落や製鉄のための炭窯がつくられました。粕倉十文字遺跡の周辺からは、礎石の跡や金銅製の阿弥陀如来像などが出土しており、周囲に寺院があったと推測されます。

中世には赤城神社が信仰を集め、三夜沢赤城神社には戦国時代の武将から寄進された文物などが残されています。また、各所に残る宝塔(赤城塔)や仏像などの石造物は当時の人々の信仰の様子を今に伝えています。

群馬県
前橋市
宮城地区

1 阿久沢家住宅 (国重文)

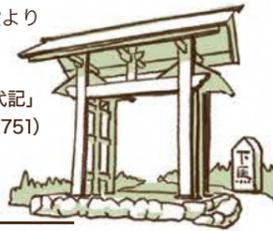
17世紀末頃の建築。平屋建て、茅葺、寄棟造りの古民家。



粕倉町 604-1

3 赤城神社惣門 (県重文)

三夜沢赤城神社本殿より南に500mほどの参道沿いにある。意匠や手法から「年代記」に記された宝暦元年(1751)の造立と考えられる。



赤城神社 三夜沢町 429-1

4 櫃石 (県史跡)

6世紀頃の祭祀遺跡と推測される赤城山中腹の巨石。



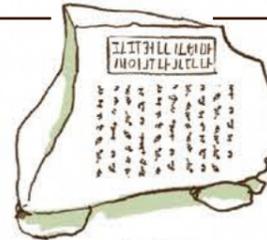
三夜沢町 968

2 三夜沢赤城神社

本殿内宮殿(県重文)、本殿並びに中門(県重文)、たわらスギ(県天記)、神代文字の碑(市重文)などがある。江戸時代に始まった太々神楽(市無民)は1月と5月に奉納されている。



太々神楽



神代文字の碑



二本の「たわらスギ」



本殿並びの中門



本殿内宮殿

赤城神社 三夜沢町 114

5 市之関住吉神社

算額(宮城流算額)(市重文)、狂歌合わせの額(市重文)、折句合わせの額(市重文)がある。



住吉神社 市之関町 665

6 大前田世良田薬師の石造阿弥陀如来坐像 (市重文)

鎌倉時代後期頃に製作されたと考えられる阿弥陀如来坐像。凝灰岩製。



大前田町 542-1

7 大前田諏訪神社の獅子舞 (市無民)

宝暦年間(1751~1763)に始まった獅子舞。



諏訪神社 大前田町 816

8 粕倉丸山上野南溪の碑 (市重文)

江戸時代の儒学者上野南溪の撰文・筆によるものと伝えられている。



粕倉町 (個人所有)

9 粕倉の双体道祖神 (市有民)

天明5年(1785)の銘があり、笠石をかぶっている。



粕倉町 1322-3

10 東昌寺石造薬師如来坐像 (市重文)

凝灰岩製の薬師如来坐像で、室町時代の製作と推定される。



東昌寺 粕倉町 1428-1

11 赤城神社御神幸の興懸 (市有民)

二宮赤城神社と三夜沢赤城神社の間を神輿が往復する御神幸という神事の際に休憩したところ。



粕倉町 902

12 赤城寺

享保11年(1726)に建てられた武将北爪将監の供養塔(市重文)、鎌倉時代のもので推定される石幢(市重文)、種子十三仏塔(市重文)がある。



北爪将監の供養塔

赤城寺 鼻毛石町 330



石幢

種子十三仏塔

13 鼻毛石の宝塔 (赤城塔) (市重文)

南北朝期頃の製作と考えられる石製宝塔。



鼻毛石町 963

14 白山古墳 (市史跡)

詳しい構造は不明だが、径20mほどの円墳と考えられている。大刀や鉄鍬、銅鏡、和同開珎などが出土。



苗ヶ島町 1659

15 金剛寺

本堂内の木造十一面観音坐像(市重文)や欄間彫刻(市重文)のほか、境内には双体道祖神(市有民)、ナツメ(市天記)などがある。

本堂の欄間彫刻



金剛寺 苗ヶ島町 1147-2



木造十一面観音坐像



双体道祖神



ナツメ(樹高11.5m)

16 斉藤多須久翁の碑 (市重文)

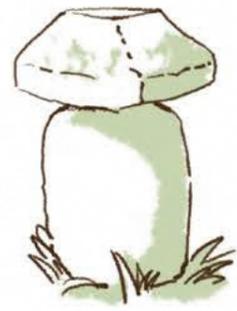
国学や医学を修めた斉藤多須久(天保6年(1835)生まれ)の功績を讃えた碑。



苗ヶ島町 1061-1

17 宿の平の宝塔 (忠治の赤城塔) (市重文)

元亨4年(1324)の銘がある石製宝塔。



苗ヶ島町 (個人所有)

! 凡例

国重文 国指定重要文化財
 県重文 群馬県指定重要文化財
 県史跡 群馬県指定史跡
 県天記 群馬県指定天然記念物
 市重文 前橋市指定重要文化財
 市史跡 前橋市指定史跡
 市有民 前橋市指定重要有形民俗文化財
 市無民 前橋市指定重要無形民俗文化財
 市天記 前橋市指定天然記念物

? お問い合わせ

前橋市教育委員会 文化財保護課
 文化財保護係

〒371-0853 群馬県
 前橋市総社町三丁目11-4
 TEL: 027-280-6511
 MAIL: bunkazai@city.maebashi.gunma.jp
 詳細は前橋市文化財めぐりウェブサイトへ



文化財めぐり注意事項

- 文化財めぐり中は車などに十分注意し各自で責任をもって行動してください。
- 歩きやすい服装や靴でお出かけください。
- 夏期の場合は気温が高くなりますので熱中症対策などを行ってください。



文化財愛護シンボルマーク

前橋市文化財めぐり

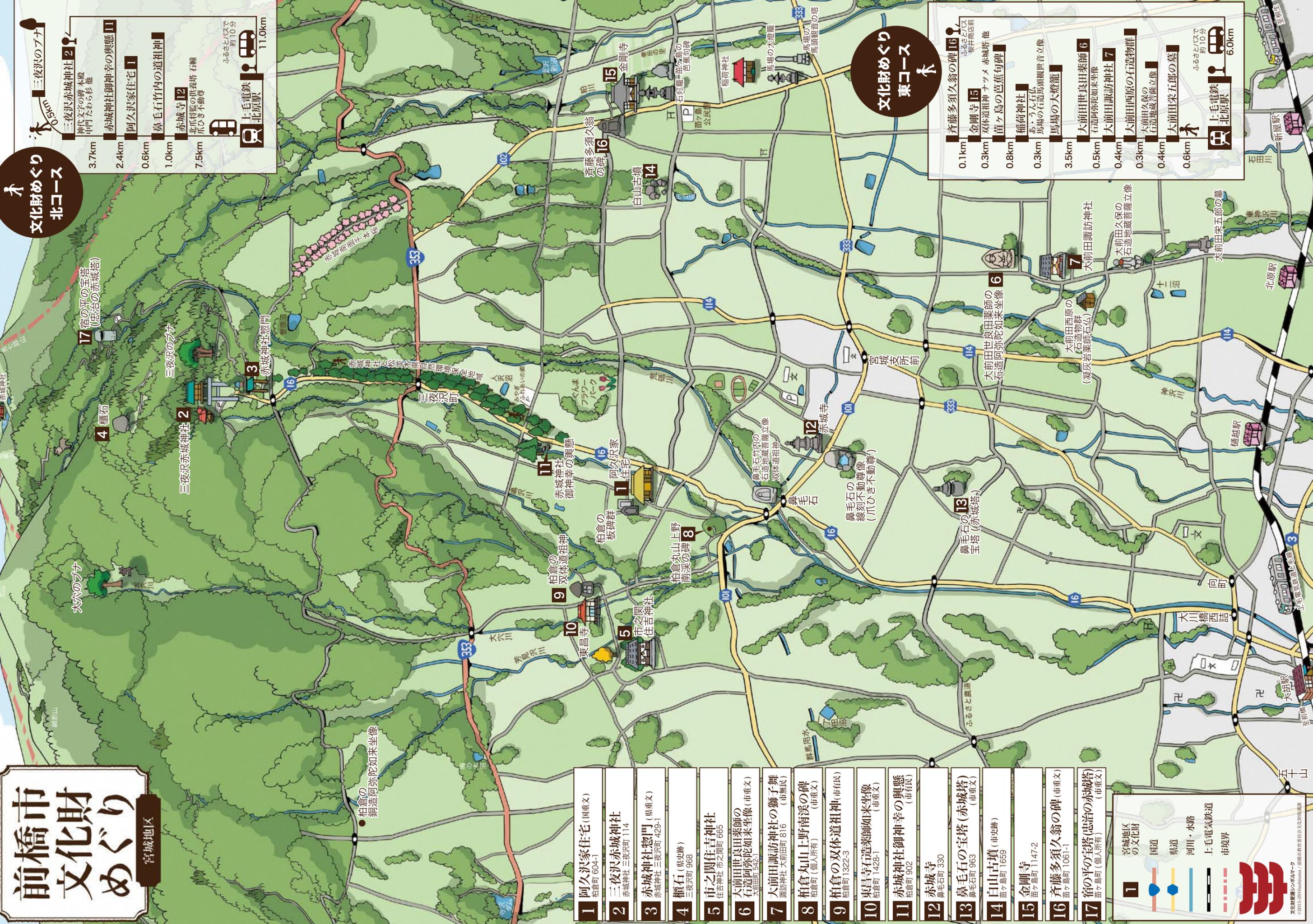
宮城地区

文化財めぐり北コース

- 三夜沢赤城神社 2 3.7km
 - 赤城神社御神幸の興懸 11 2.4km
 - 阿久沢家住宅 1 0.6km
 - 鼻毛石竹内の道祖神 12 1.0km
 - 赤城寺 13 7.5km
- ふるさとバスで約10分
上毛電鉄 北原駅 11.0km

文化財めぐり東コース

- 斎藤多須久翁の碑 16 0.1km
 - 金剛寺 15 0.3km
 - 苗ヶ島の芭蕉句碑 0.8km
 - 稲荷神社 0.3km
 - 馬場の大燈籠 3.5km
 - 大前田世良田薬師 6 0.5km
 - 大前田諏訪神社 7 0.4km
 - 大前田西原の石造物群 0.3km
 - 大前田久保の石造物蔵菩薩立像 0.4km
 - 大前田栄五郎の墓 0.6km
- ふるさとバスで約10分
上毛電鉄 北原駅 6.0km



- 1 阿久沢家住宅 (国重文) 柏倉町 604-1
- 2 三夜沢赤城神社 赤城神社 三夜沢町 114
- 3 赤城神社惣門 (県重文) 赤城神社 三夜沢町 429-1
- 4 櫃石 (県史跡) 三夜沢町 968
- 5 市之関住吉神社 住吉神社 市之関町 665
- 6 大前田世良田薬師の石造阿彌陀如来坐像 (市重文) 大前田町 542-1
- 7 大前田諏訪神社の獅子舞 (市重文) 諏訪神社 大前田町 816
- 8 柏倉丸山上野南溪の碑 (市重文) 柏倉町 (個人所有)
- 9 柏倉の双体道祖神 (市重文) 柏倉町 1322-3
- 10 東昌寺石造薬師如来坐像 (市重文) 柏倉町 1428-1
- 11 赤城神社御神幸の興懸 (市重文) 柏倉町 902
- 12 赤城寺 鼻毛石町 330
- 13 鼻毛石の宝塔 (赤城塔) (市重文) 鼻毛石町 963
- 14 白山古墳 (市史跡) 苗ヶ島町 1659
- 15 金剛寺 苗ヶ島町 1147-2
- 16 斎藤多須久翁の碑 (市重文) 苗ヶ島町 1061-1
- 17 笹の平の宝塔 (忠治の赤城塔) (市重文) 苗ヶ島町 (個人所有)

宮城地区の文化財

- 1 国重文
- 2 県重文
- 3 市重文
- 4 市史跡
- 5 個人所有

国道
 県道
 河川・水路
 上毛電気鉄道
 市境界